

\ ところをつなぐ情報誌 /

うきは

 2021.5.15
No.375

掲載記事は4月28日時点で作成しています。
新型コロナウイルス感染症による影響で、掲載記事の変更やイベント等が中止・延期となる場合があります。詳しくは市ホームページ、各問い合わせ先で確認してください。

目次

- 3 粗大ごみ回収のお知らせ（吉井町域）
- 4 生ごみ処理機購入をサポートします／
危険木除去支援対策事業補助金
- 5 空き店舗等補助金／経済センサス活動
調査
- 6 ひとり暮らし高齢者等見守り台帳登録
／断酒会のお知らせ
- 7 「緑の募金」／軽自動車税の納付
- 8 固定資産税（共有名義等）の納付のお願い
／ノルディックウォーキング体験会
- 9 無料職業紹介所／スポーツリズム
トレーニング体験会／熱中症予防・
体調管理
- 10～11 うきは市まちづくり出前講座
- 12 うきはブランド推進隊メンバー紹介
- 13 広域情報／まちの話題
- 14 まちの話題

今月の表紙



鮮やかなルピナス（昇り藤）の花畑

吉井町江南のいずみ保育園の北側に、約250平米にわたりルピナスの花が植えられています。手入れを行っているのは夏梅沖鶴区の方々です。

手入れ作業を行っている井浦憲剛さんにお話を伺いました。

2010年に水路跡地を整備し、鶏頭の花を植えていました。しかし、連作障害が出たため、昨年からは、自宅で育てていたルピナスの種を植えました。ルピナスは、藤の花を逆さにしたような形をしていることから、ノボリフジ（登り藤）やサカサフジ（逆さ藤）の別名もあります。品種によっては見頃になると花穂が60～70cmになるものもあります。また、花色も多彩で、白、ピンク、紫、青、赤など多くの色があり、咲き誇ると一面が華やぎます。

花言葉は「いつも幸せ」「想像力」「空想」「安らぎを与えてくれる」「あなたはわたしの安らぎ」など、どの花言葉も、希望に満ちたものばかりです。コロナウイルスで沈みがちな話題ばかりですが、今年もルピナスは上を向いて咲いています。来年は安らかな気持ちで、ゆっくりルピナスを観賞できるようになっていると良いですねと語ってくれました。